



気のゆるみ 危険の影が
忍びよる

(令和5年度 センター安全標語 最優秀賞)

編集 公益社団法人 川西市シルバー人材センター
発行 〒666-0017
川西市火打1丁目10番9号
TEL 072-758-6234
FAX 072-758-3679
http://www.kawanishi-silver.or.jp



令和5年度定時総会
左：小田理事長あいさつ
(3年ぶりに、人数制限等のない
通常通りの開催になりました)



7月 安全・適正就業強化月間
左：7月1日(月)
安全委員による安全パトロール(3か所)
上：安全パトロール後の安全委員会

CONTENTS			
定時総会開催	2	健康チェック	7
職員紹介	3	謎解き	7
就業先訪問	4	事務局からのお知らせ	8
熱中症	6		

令和5年度 定時総会を開催

5月25日(木)、令和5年度定時総会をアステ市民プラザ・アステホールにて開催しました(会員総数1150名のうち、委任状を含み714名が出席)。

近年、新型コロナウイルス感染症の影響により、会場変更や規模を縮小してまいりましたが、昨今の社会情勢を鑑みて、3年ぶりに通常通りの総会開催となりました。

総会は、小田理事長が、冒頭に会員の皆さまに当センター諸活動へのご支援、ご協力に感謝を表した後、「当センターを取り巻く状況といったしましては、令和2年に入ってから新型コロナウイルス感染症の蔓延、また原油価格の高騰をはじめとした原材料費の上昇等、あるいは急激な円安も相まって我が国経済全体が非常に低迷する状況の中で、当センターにおいても、過去経験したことがない程、事業業績が大きく落ち込みま

した。今日、感染拡大から3年余が経過し、5月8日から法律上の位置づけが5類相当地に切り替わり、行動制限が基本的には撤廃されるなど、ようやく日常生活が戻りつつあり、これに呼応し、当センターにおいても、ここ数年の厳しい状況を抜け出し始めました。一例を申し上げますと、令和4年度の事業実績は、川西市からの防災関係品の配布という一時的な受注があったとはいえ、センター設立以来40数年で初めて売り上げが5億円の台を突破したところであります。

さて、我が国の高齢化について、毎年国から『高齢社会白書』という形で高齢者の状況や、今後の見込みが発表されております。令和4年版の『高齢社会白書』により、令和3年10月1日現在の我が国人口は1億2550万人、うち65歳以上人口は3621万人となっております。総人

口に占める割合、いわゆる高齢化率は前年より0.3ポイント上昇し28.9%となり、今後ともますます高齢化率が上昇し、40年後の2065年には全人口の約2.6人に1人が65歳以上になるものと推計されております。このことから、今後ますます、社会の支え手として高齢者が重要なポジションとなってくることは容易に考えられるところであり、そうであるだけに、『生涯現役社会』実現の一翼を担うシルバー人材センター事業もまた重要性が増していくと考えられるところであります。このような考え方を今一度明確にし、現状に決して甘えることなく、さらに期待に込められるよう、継続していけるところは継続し、あるいは時代とともに変えなくてはならないところは、果敢に挑戦しながら、一層より良いものとなるように努力してまいりたいと考えておりますので、変わらぬご支援を賜りますようお願い申しあげます。

であります」と述べ、会員の皆さまのご健勝とご多幸を祈念し、挨拶とされました。



(総会議長 長井 司さん)

続いて、定時総会議長に会員の長井司さん(桜が丘班)が選出され、議事に入りました。

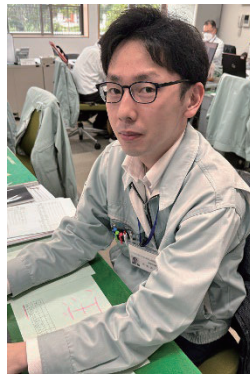
最初に、報告第1号「令和4年度事業報告について」と報告第2号「令和5年度事業計画及び収支予算、資金調達及び設備投資の見込みの報告について」が報告されました。次に、議案第1号「令和4年度決算について」、議案第2号「理事長に対する権限委任について」の提案説明が順次行われ、審議を経ていずれも原案どおり承認され、総会を終了しました。

事務局の新しい職員を
紹介します

センター事務局では、このたび、新しい職員を4名迎えました。皆さま、どうぞよろしくお願ひします。

配布・公共担当

職員 山名 康介



4月からお世話になっています。主に広報誌等の配布業務、公園トイレの清掃・駐輪場管理など公共業務を担当しています。

会員の皆さまと話す機会も多く、毎日たくさんさんの刺激を受けながら業務に励んでいます。

早く皆さまのお役に立てるよう努力いたしますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

剪定・除草担当

臨時職員 金當 義則



昨年11月より、主に植木剪定業務を担当しています。

日々現場で就業されている皆さまの姿を拝見し、私も元気を頂いています。

不慣れな点もありますが、会員の皆さまが明るく元気に就業できますように頑張りますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

公共担当

臨時職員 犬童 千昭



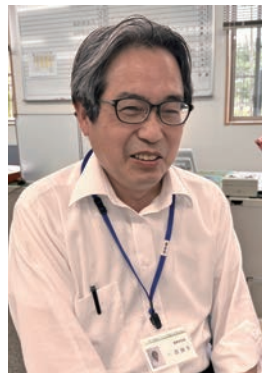
4月からお世話になっています。アステホールの会場設営作業や、公民館管理などを担当しています。

皆さまのお元気な姿にやる気と元気を頂きながら、私もこれから頑張ります。

なにかと不慣れで、皆さまにご迷惑をお掛けすると思いますが、今後ともよろしくお願ひいたします。

庶務担当

臨時職員 守殿 浩一



ご縁がありまして、6月よりお世話になっております。

庶務関係の担当となりますが、皆さまの活躍を支え、縁の下の力持ちとなれるよう、微力ながら努めてまいりますと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

事務局職員一覧

役職等		事務局長		次長		主査		主任		職員		臨時職員	
氏名		吉川 泰光		福井 保弘		村山 秀宗		正木 英津子		河村 秀星		山名 康介	
主な担当		事務局総括		事務局総括補佐		総務・経理		企業（派遣）		総務・経理		企業（請負）	
守殿 浩一	庶務	犬童 千昭	公共	金當 義則	剪定・除草	中川 俊紀	剪定・除草	永田 友梨	企業	沼 達也	公共・安全	山蔭 富美代	家事援助
								奥野 宏美	庶務				
								澤本 知奈	企業（請負）				

就業先訪問

JFE環境サービス株式会社

皆さん、国崎クリーンセンター
にごみの持ち込みをしたご経験は
ありますでしょうか？

国崎クリーンセンターは、川西
市・猪名川町・豊能町・能勢町の
1市3町で設立した、猪名川上流
広域ごみ処理施設組合が運営して
います。



国崎クリーンセンター

今回は、焼却施設等の管理運営
をする、JFE環境サービス株式
会社を訪ねました。シルバーの会
員が全部で12名、派遣就業してい
ます。

そのうち8名の会員が担当する
のが計量業務です。毎日3名が早
朝から交代で就業しています。主
な業務は、指定業者等のごみ収集
車の入退場時の対応、また、午後
からは一般の家庭ごみ持ち込み者
の受け付け、出入り口での計量記
録・管理、計量伝票の受け渡しや
料金徴収も行います。

初めて施設に来た方や不慣れな
方などに、行き先案内を行うこと
も大切な業務です。

以前は、一般の受付を待つ列が
ずらりと並び始める午後、担当者
はその整理に追われていましたが、
最近はその時間で区切った予約制に変
わったためかなり緩和されました。
田村彰彦会員は、
「計量に関するトラブルや、自動
料金徴収機の不具合、予約せずに
来られる方への対応などのほか、
想定できないことが起こることも

多いんですよ」
と笑って話します。



田村会員

この8名のグループのまとめ役、
高橋昌道班長にお話を聞きました。
「派遣先であるJFEからの連絡
事項をできる限り早くメンバーに
伝えるように心掛けています。ご
み持ち込みの市民・町民と、一瞬
ではありますがコミュニケーション
を取って、多くの人の礼儀正し
さを感じる日常にやりがいを感じ
ています」

毎月のシフトを組む際、8名の
メンバーがなるべく均等に会え、
協働できるように、試行錯誤しな
がら作成しているそうです。8名
は皆さんとても仲良く、チームワ
ークは抜群だと感じます。

就業して1年が過ぎた長町恵三
会員も、

「みなさん良い方ばかりで、仕事
が楽しいです。家庭ごみ持ち込み
の方たちに、『ありがとう』とい
うひと言を頂くだけで本当にうれ
しいものです」

メンバーのなかでも最高齢の北
野正会員（86歳）は、たいへんお
元気で、いきいきと就業していま
す。

「良いメンバー、派遣先に恵まれ
て幸せです。市町のパッカー車の
ドライバーたちもみんなかわい
い孫みたいなもの。あいさつしたり
言葉を交わすのが楽しみです。こ
こで仕事をさせてもらっているの
は本当にありがたい。今後もがんば
るよ」



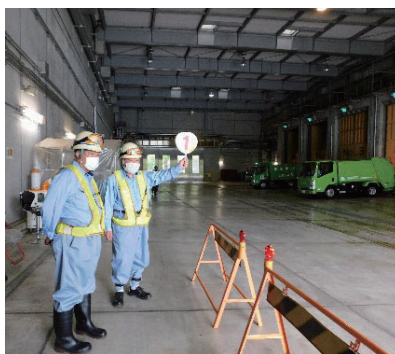
北野会員

おじゃま
します!

国崎クリーンセンター 特集



JFE環境サービス株式会社へのもうひとつの派遣業務は、焼却棟プラットフォーム業務で、こちらには4名の会員が就業中です。内容は、焼却棟に入ってくるごみ収集車や一般の持ち込み車を誘導案内することが主です。また、床面や、ごみを投入するピット入り口付近の清掃も担当しています。



久能会員(左)とピット案内する濱田会員

久能康廣会員は、「掃除は大切な仕事だと思っています。水を使ってきれいになったら気持ちいいものです。ピットに近づくときは、万が一に備えて墜落制止器具も必ず装着していますよ」
濱田豊会員と三木孝博会員は同じ悩みを話してくれました。

「家庭ごみ持ち込みの高齢者や女性など、車から荷降ろしするのを手伝いたい気持ちと、手を出してはいけないというルールのジレンマで、難しさを感じることもあります。でも、本当にやりがいのある仕事です」
職場での規則順守を意識している様子がよくわかります。

千賀一生会員は、「JFEはきちんとされており、安全管理の面も徹底しており、こちらとしては安心して就業できてとてもありがたい。焼却棟にお願いの問題もありますが、だいぶ慣れてきました。4名で仲良くやっています」

ごみ収集車のドライバーにピット番号の案内をし、深々とおじぎをする会員の皆さんが印象的でした。

夏の暑さと冬の寒さにもいろいろな対策を講じたり、安全教育を徹底して実施してくださるJFE環境サービス株式会社猪名川事業所の中尾圭一所長は、「安全第一を念頭に、シルバーさんは皆、所内ルールをしっかりと

守ってくださいっています。丁寧で迅速、また新しい業務に関する指示にも柔軟に対応してもらい、たいへん助かっています。会員さん同士のコミュニケーションも良好で、業務に対し前向きな姿勢には感銘しております。これからもよろしく願います」



(左から) JFE環境サービス株式会社の岸本松夫副所長、中尾所長、三木会員、千賀会員

冬場は一庫ダム周辺道路の凍結もあり、いろいろと気をつけていただく点も多いですが、この国崎クリーンセンターを支える一員として、引き続き安全に就業してください!



熱中症に注意

近年は気候変動等の影響により、夏場は猛烈な暑さが続いています。熱中症で救急搬送される件数も多く、特に暑かった2018年は、全国で9万2千人を超えました。

年齢層別では、2009年は40%前後だった65歳以上の高齢者の割合は、2010〜17では40〜50%、2018〜21では48〜58%と増加傾向にあります。

センターでは、毎年5月頃に会員の皆さまへ熱中症の啓発チラシを配布しておりますが、今一度熱中症について知っていただき、もうしばらく続く暑い日を元気に乗り切りましょう。

熱中症の予防

汗をかくと、体内の水分や塩分が失われたり、血液の流れが滞ったりします。水分や血液が減少すると、体温調節機能が低下し、体の熱を外に逃がすことができないうために、体内に熱がたまりやすくなります。体温が上がっていくと、重要な臓

器などが熱にさらされ、その結果発症する障害の総称が熱中症です。

- ① 熱中症は、死に至る病気で
- ② 予防法を知り、実践することで防ぐことができます。
- ③ 応急処置により、重症化を防ぐことができます。

熱中症の症状

軽い段階
手足のしびれ・目まい・立ちくらみ・「こむら返り」のような筋肉の痛み
↓日陰や涼しい場所に避難して、体を冷やし水分・塩分を補給しましょう。症状が改善しない時は病院へ。
少し重い段階
頭痛・吐き気・体がだるい・意識が少しはつきりしない

↓すぐに医療機関を受診しましょう
とても重い段階
意識がない・けいれん・まっすぐ歩けない

救急車を呼び、到着までの間は積極的に冷やしましょう

その他、呼吸が浅くなったり早くなったりする、顔色が

悪い、手足が震えるといった症状も、熱中症を疑うサインです。

熱中症はどう予防する？

◇ 日なたを避ける、日傘を使う、無理せずエアコンを使うなど、暑さを避けましょう。

◇ こまめな水分・塩分の補給が大事です。喉が渴いていなくても水分補給しましょう。

◇ 暑さに体を慣らしましょう。時間帯などを選んで、30分ほどのウォーキングを2週間程度続けると、効果が出てきます。

◇ 体調を考慮しましょう。風邪などで体調が悪い時、寝不足の時などは無理をしないようにしましょう。二日酔いの時は、脱水症状です。水分を補給しましょう。



高齢者は熱中症になりやすい！

高齢者は一般的に、体温調節機能が低下しています。そのため、次のような理由で、熱

中症にかかりやすい傾向があります。

- ◆ 「暑い」と感じにくい
- ◆ 発汗・血流機能の低下
- ◆ 体内の水分量の低下
- ◆ のどの渇きを感じにくい

基本的な応急処置

- ◇ 室内や風通しのよい日陰に避難しましょう。
- ◇ 衣服をゆるめ、体を冷やしましょう（首の周り、脇の下、足の付け根を冷やすと効果的です）。
- ◇ 経口補水液、スポーツドリンク、少し塩を混ぜた水などを摂りましょう。
- ◇ 自力で水が飲めない時や、応答がおかしい時は、すぐに救急車を呼びましょう。

まだまだ夏の猛暑は続きます。熱中症に無理は禁物です。おかしいと感じた時は早めに対応し、改善しない時はすぐに救急車を呼びましょう。



やってみよう！健康チェック

当センターは、兵庫県が推進する県民一人ひとりの健康実現と、活力ある健康長寿社会の実現を目指す「健康ひょうご21 県民運動」に、令和4年7月から参加しています。

「健康ひょうご21 県民運動」は、ホームページ上で様々な健康セルフチェックを公開しています。いずれも自分でできる簡単なチェック（質問形式）になりますので、ご興味がおありの方は是非ご自身の健康状態をチェックしてみてください。参考までに、公開されているセルフチェックの一例を紹介します。



- 運動不足度セルフチェック
- 食事バランスセルフチェック
- 減塩セルフチェック
- 歯周病セルフチェック
- 生活習慣と口の健康セルフチェック
- 兵庫県版認知症チェックシート

この他、「からだ」だけではなく「こころ」のセルフチェックなども公開されていますので、インターネットを利用できる方は、是非ご活用ください。

☆「健康ひょうご21 県民運動」ホームページアドレス

<https://www.kenko-hyogo21.jp>

トップページから「やってみよう健康チェック」をクリックしてください。

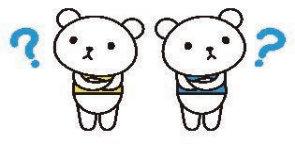
（検索サイトの場合は「健康ひょうご21」と検索してください）



解きチャレンジ！

今年度のボランティア活動の集合場所はどこでしょう？

〇〇公園



ヒント:例年とは違う場所です

クイズ正解者の中から

『抽選で5名にQ U Oカード500円分プレゼント！』

応募方法：ハガキにクイズの答、会員番号、住所、氏名、電話番号、いちばん興味があった記事の感想を書き、8月31日（木）（消印有効）までに

〒666-0017 川西市火打1-10-9（公社）川西市シルバー人材センター「クイズ」係まで

※前号の正解は「ヘルメット」で16件の応募がありました。

事務局からのお知らせ

講習会のご案内

◆手打ちそば講習会

日時 9月15日(金)
 ①午前10時～
 ②午後1時～
 場所 川西公民館 調理室
 講師 林 みつ子さん
 吉田 裕彦さん
 内容 そば打ちを体験し、試食していただきます
 費用 1名あたり1500円
 (食材代)
 定員 20名(各回10名ずつ)
 ☆男性・女性ともに大歓迎!

◆認知症サポーター養成講座

日時 10月3日(火)
 午後2時～4時
 場所 シルバー人材センター
 2階会議室
 講師 川西地域包括支援センター職員
 費用 無料
 定員 先着15名

◆救命救急講習会

日時 10月18日(水)
 午後2時～4時
 場所 シルバー人材センター
 2階会議室
 講師 川西市南消防署員
 (救急救命士)
 費用 無料
 定員 先着15名
 講習会の申し込みは
 8月2日(水)からセンター事務局へ ☎(758)6234

◆配分金等振込予定日のご案内◆

(令和5年7月就業～令和5年12月就業分)

就業月	請負(配分金)	派遣(賃金)
7月分	8月15日(火)	8月25日(金)
8月分	9月15日(金)	9月25日(月)
9月分	10月16日(月)	10月25日(水)
10月分	11月15日(水)	11月24日(金)

ボランティア活動参加者募集!

日頃お世話になっている地域への貢献と、センター事業のPRを目的に、「清掃ボランティア活動」を実施します。

皆さんふるってご参加ください

場所：多田地区内(下滝公園から新在家公園までの歩道および公園内)

集合：下滝公園
(多田桜木1丁目4)

日時：10月16日(月)【雨天時は23日(月)】

午前10時～12時

*参加希望者は、10月6日(金)までにセンター事務局へ ☎(758)6234

令和5年度「安全標語」

入選作品の発表

令和5年度の安全就業標語を募集したところ、104点の応募がありました。審査の結果、次の4点を優秀作品として選考しました。(敬称略)

【最優秀賞】

☆気のゆるみ 危険の影が
 忍びよる
 中川 三郎

【優秀賞】

☆“まあいいか” 軽い油断が
 重い事故
 事務局職員

☆大丈夫! その慢心に
 潜む事故
 事務局職員

☆一日を 気をゆるめずに
 いい仕事
 坂田 隆